

50 一冊の本を通して

11月12日(火)に「ペア読書・秋」を実施いたしました。前回のペア読書の時も書きましたが、本校の特色の一つである縦割り活動の中でも、私がとてもいいと感じている取り組みです。何がいいのか、本来ならば実際にご覧になっていただけるとお分かりいただけるのですが、なにしろ高学年の子どもたちがペアの低学年の子どもたちに、とっても優しい顔つきで本を読み聞かせしているのです。また低学年の子どもたちは、真剣に文字や絵を追いながら読み聞かせを聞いているのです。

子どもたちは、時には友達同士けんかをして、納得がいかず憤った表情をすることや、指導に対して反抗的な態度を示すこともあります。しかしペア読書の時は、多くの子どもたちが穏やかな表情をしています。各教室を回っていて、私も子どもたちから優しい気持ちをもられました。



ペア読書 1



ペア読書 2



ペア読書 3

翌13日(水)には読み聞かせボランティアの皆さんによる「お話会」がありました。前々からたくさん準備をされ、会場の視聴覚室は子どもたちでいっぱい。演目は「ガラスめだまと きんの つのの やぎ」です。暗闇に映し出される登場人物たちとお話に、一喜一憂しながら子どもたちと一緒に楽しませていただきました。ありがとうございました。



お 話 会

